

令和元年度 自己評価集計表

		◎	○	△	特記事項
		◎	○	△	特記事項
		◎	○	△	特記事項
保育理念	本園の保育理念を理解し、主旨を説明することができる	0%	82%	18%	
	本園の教育・保育目標と方針を理解している	6%	82%	12%	
	保護者に対して、園の目標や方針が知らされている（重要事項説明書に記されている）	6%	82%	12%	
教育・保育計画	保育計画を作成し（知り）、見直しをもった保育を実践している	6%	53%	41%	
	年間計画、年間行事の見直しをしている（意見を出し合っている）	6%	59%	35%	
	職員間で協力しながら、保育計画を立てることができている	6%	47%	47%	
	育みたい資質・能力の3本の柱及び幼児期の終わりまでに育ってほしい姿の10項目を理解している	6%	82%	12%	
保育活動	子どもがのびのびと意見や意思が表現できるような保育を行っている	24%	65%	12%	
	遊びや生活を通して、人間関係が育つような配慮をしている	29%	59%	12%	
	遊びを通して、友だちや保育者との関わりが十分持てるよう配慮している	29%	65%	6%	
	身近な自然や社会と関われるような環境設定を行っている	6%	82%	12%	
	遊びに入れない子どもや、全体の様子に配慮した保育を行っている	29%	59%	12%	
	保護者や地域等に、園行事や保育内容などが知らされている	24%	76%	0%	
保育者としての資質・能力・良識・適正	締切りのある仕事や提出物は、締切日を守っている	41%	41%	18%	
	担当クラスはもちろん、気づいた時には園内外の整理整頓や節電・エコ活動につながる気遣いを実行している	29%	71%	0%	
	教職員全員で、ひとつのチームであることを意識している	41%	59%	0%	
	会議や研修の時は、自分の意見や質問を前もって考えている	12%	59%	29%	
	自らの健康にも配慮し、爪が伸びていないかどうか等、保育をする上での安全性にも気を付けている	53%	41%	6%	
	異年齢の子どもたちが、自然に交流できるような環境づくりをした中で、その体格差等による危険予知を考え保育している	24%	65%	12%	
	怪我や事故には特に気を付け、年齢に応じた適切な環境構成や言葉かけを行っている	35%	59%	6%	
	子ども達が自ら活動を生み出していけるような素材や、活動を展開できる空間構成になるよう配慮している	12%	41%	47%	
	季節の変化を感じることで、こども目線に配慮した環境構成など、保育者同士で意見を交換している	18%	65%	18%	
	園内に危険な個所がないか、危険な遊び方はしていないか、活動が年齢や能力に対して危険でないかなどを常に気にかけて保育をしている	35%	65%	0%	
人権	プライベート時でも、法人職員としての自覚を持っている	35%	65%	0%	
	子どもの人権が尊重され、大切にされていると感じる	35%	59%	6%	
	児童虐待について観察できる対応をとっている	29%	71%	0%	

個人情報保護	業務上で知り得た子どもの情報に関する守秘義務について遵守している	76%	24%	0%	
	保護者からの相談内容の守秘義務について全職員で共有している	71%	29%	0%	
	退職後でも、知り得た情報を漏らしてはならない守秘義務があることを知っている	76%	24%	0%	
保護者対応	登園時の健康状態等及び降園時の保護者へ伝えるべき事柄について、担任以外の職員が当たる場合の連携がとれている	18%	59%	24%	
	保護者に対し、子どもの事や自分の保育の事を分かりやすく話すことができ、保護者との信頼関係作りに努めている	18%	76%	6%	
	子どもの具体的な行動や言葉を伝えることができている、家庭との連携がとれている	12%	71%	18%	
	個々の子どもの様子については自分の考えをきちんと話すと共に、保護者の話を心を開いて、よく聞くようにしている	6%	76%	18%	
	保護者の要望などがある場合は、内容により直ぐに返答をすることなく保育者同士や上司に相談し問題解決にあたっている	18%	65%	18%	
	保育中に子どもに体調変化があった場合、職員間で連携を取り上司に報告し、状況に応じて保護者に連絡を取るなど、保護者との連携がとれている	29%	53%	18%	
	保護者の子育て相談に対して、保育者としての知識と経験で支援ができている	6%	71%	24%	
研修と研究	自分なりの幼児観・保育観の成長のための研修や研究を行っている	12%	76%	12%	
	アレルギーや感染症について理解している	18%	71%	12%	
	障がいのある子どもや、支援が必要な子どもなどの保育の在り方について研修・学習している	24%	59%	18%	
	発達障がいや、支援が必要な児童についての知識を活用している	18%	71%	12%	
	保護者支援や子育て支援、地域貢献など認定こども園に課せられた支援について研修・学習している	12%	65%	24%	
	幼稚園型預かり保育や一時預かり保育などについての制度と在り方・考え方について理解している	6%	88%	6%	